羽白館

やればできる！

みんなの好きな楽しい学校

令和５年１０月１７日
長崎市立深堀小学校
学校だより　８１号
校長　桑原　重久

第６１回　長崎市小学校体育大会

　１０月１１日（水）に、「第６１回長崎市小学校体育大会」が開催されました。　市内の小学６年生、およそ3300人が参加する大会です。

　深堀小学校からは、男子サッカーチーム、男子・女子バスケットボールチームの合計３チームが参加しました。

　当日、深堀小学校は、サッカー競技の会場となり、熱戦が繰り広げられました。運動場は、先日の「親子草刈り」で保護者の皆様と子どもたちとできれいにしていただいたおかげで、他校の児童だけでなく、応援に来校された他校の保護者の皆様を気持ちよくお迎えすることができました。

　結果は、男子サッカーチームと、女子バスケットボールチームは、善戦及ばす予選リーグを突破することはできませんでした。

　一方、男子バスケットボールチームは、予選を２勝で勝ち上がり、決勝に進み、見事優勝を飾ることができました。

　小体会へは２学期が始まってから、放課後の限られた時間の中での練習でした。しかも、普段なじみのない競技への出場でした。

　６年生の多くは残念ながら決勝に進むことができなったのですが、勝利を目指して頑張ってきたからこそ「悔しい」という言葉がありました。

　この一か月の６年生の取組は、本当に尊い経験だったと思います。真剣に向き合ったからこそ「悔しい」という感想があると思います。

　深堀小学校、また、遠方の桜町小学校で声援を送っていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

　６年生は、卒業まで残り５か月余りとなります。小体会で築いたチームとしての絆をさらに強め、深堀小学校のリーダーとして一致団結し、益々活躍してほしいと願っています。

教育実習生の紹介

　１０月２日より、「〇〇〇〇さん」が教育実習に来ています。主に３年生での教育実習です。小森さんは２日目には、３年生の児童全員の名前を覚えるほど、やる気・元気いっぱいに頑張っています。